

## ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様には寒い折、多くのご来場を賜り、誠に有り難う御座います。

さて不況がじわりじわりと景気を蝕んでいる昨今、こうして変わらずに恒例の新春ダンスフェスティバルを開催できます事は、ひとえに皆様方参加者の、ダンス界への深く大きなご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

今、世の中は景気後退期にあるとは言え、この長い「夜」の次には変革、飛躍の時期が必ずや来ます。昨年は総選挙の結果、半世紀にもわたる自民党の一党支配の政治に終止符が打たれ、民主党が政権を握り多くの事柄が刷新され、我々を含む国民は皆、将来に希望を持てる社会の到来を期待しています。そうした中、私たちの愛するダンスは芸術性とスポーツ性を合わせ持つ素晴らしい、しかも簡単に習得できる文化、レクリエーションです。そういう視点から愛知ボールルームダンス協会では、ジュニア、ジュブナイル、ユースなどの世代におけるダンスの普及や発展に力を入れ、昨年暮れの11月28日(土)の「ダンスの日」においては、ジュニア・シャドーダンス競技会を開催し、200余組の参加を得て大成功を飾っております。この素晴らしいダンス文化が次世代にスムーズに受け継がれるように、ABDK【子供ダンスプロジェクト委員会】が発足し未来志向で皆様のご理解と援助を期待致します。

ところで、本日のダンスフェスティバルにおきましては、愛知プロ選手会から豪華ショータイムやフォーメーションを披露頂き、いつも通りの賑やかなルーティン紅白対抗戦、新企画のソロデモンストレーションを踊って頂きます。またプロの先生の多くが『リボンちゃん』になり、参加者のダンスのお相手をいたしますからご期待下さい。楽しい思い出の一日となる事を期待しております。

最後になりましたが、協賛して下さいます財団法人日本ボールルームダンス連盟中部総局・愛知県支局、愛知県プロ・ダンス・インストラクター協会、愛知県アスリート協会、各関係組織の皆様のご助力に深く御礼申し上げますとともに、本日もご出席の皆様方のご健康と益々のご発展を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



愛知ボールルームダンス協会  
会長 青山重之